

大阪大学産業科学研究所 教員公募

概要	<p>ナノ物質の新たな加工・合成・操作技術は、新規機能発現や新概念に基づくデバイス設計を可能とし、ナノサイエンス・ナノテクノロジーの進展に直結する。そのため、ナノサイエンス・ナノテクノロジーを今後さらに発展させるためには、0.1nm から 1 μ m 程度のスケールで、材料・量子・ビーム技術などに立脚した高度に制御された物質のファブリケーション技術の確立が不可欠である。先進ナノファブリケーション研究分野においては、このようなナノファブリケーション技術そのものの発展を目指すと同時に、デバイス応用を視野に入れる研究から、新しいナノ物質科学の開拓を目指す原理追究型の基礎研究まで、出口としては幅広い分野を対象とする。また本研究分野は、産業科学研究所の他の研究部門や産業科学 AI センターとも密接に連携して研究を推進し、産業科学研究所の強みであるナノテクノロジー・量子・材料・ビーム・生体・分子・情報分野に対して、新しい学術領域開拓と産業応用に資する研究展開を進めていくことが期待される。なお、本研究分野は工学研究科環境・エネルギー工学専攻の教育研究にも従事する。</p>
1. 職名	教授
2. 募集人数	1 名
3. 所属	産業科学研究所 産業科学ナノテクノロジーセンター先進ナノファブリケーション研究分野
4. 勤務場所	吹田キャンパス(大阪府茨木市美穂ヶ丘8-1)
5. 専門分野	ナノファブリケーションに関わる研究分野 (材料, 量子, ビーム科学, などを含む)
6. 職務内容	<ul style="list-style-type: none"> ・上記分野に関する研究 ・大学院・学部学生に対する教育・研究指導 ・産業科学研究所及び大学における管理運営業務
7. 応募資格	<p>[必須条件]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 博士の学位またはそれと同等の能力あるいは業績を有すること (2) 上記専門分野における十分な研究実績があること (3) 大学院学生・学部学生の教育・研究指導が行えること (4) 業務遂行に支障のないレベルの日本語及び英語の能力があること
8. 採用日	2025 年 10 月 1 日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	期間の定めなし
10. 試用期間	6 か月
11. 勤務形態	<p>「6. 国立大学法人大阪大学教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1 日 8 時間)</p>
12. 給与及び手当	<p>「18. 国立大学法人大阪大学新年俸制教職員給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p>
13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入

14. 応募書類	<p>応募書類は英語または日本語で記述のこと</p> <p>① 履歴書(写真任意) ※以下のサイトより、「教育研究系職用」の応募用履歴書をダウンロードしてお使いください。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/news/employ/links</p> <p>② 研究業績リスト</p> <p>(1) 氏名、所属と職名とメールアドレス、researchmap や ORCID の個人 URL (任意) —注1 (2) 査読のある原著論文(レビュー論文を含む) —注 2 (3) 査読のある国際会議論文(プロシーディングス) —注 2 (4) 総サイテーション数およびサイテーション数がトップ 10 の原著論文・国際会議論文リスト サイテーション数の検索ツールには Google Scholar を使用し、Google Scholar の URL も記載すること (5) 外部資金獲得状況(研究代表者・分担研究者を明記すること) 資金制度・研究費名、期間、研究課題名、間接経費を含む研究経費額 「国・政府系機関の競争的資金」と「財団及び民間企業等からの研究資金」に分けて記載。なお、民間企業等からの研究資金は任意記載。 (6) 受賞歴 (7) 解説・総説記事 (8) 著書 (9) 特許 (10) 主な招待講演のリスト(10件以内)</p> <p>③ これまでの研究概要(主要論文との関係が分かるように、図などを含め A4 2 ページ以内) ④ 着任後の研究計画(図などを含め A4 2 ページ以内、どのようなナノファブリケーション技術を創成したいかを記述すること) ⑤ 教育に対する抱負(A4 1 ページ以内) ⑥ 照会可能な方 2 名の氏名・所属・連絡先 ⑦ 5編以内主要論文 PDF(インパクトファクターとサイテーション数を付記)</p> <p>注 1: 「氏名・所属・職名・メールアドレス」は必須、researchmap や ORCID の個人 URL は所有している方のみ記載。researchmap and/or ORCID の URL を記載する際は、URL 文字列をクリックすると当該サイトにジャンプするよう設定(ハイパーリンク)すること。 注 2: 全著者名を記載し、応募者にアンダーライン、責任著者に* マークを入れる。また、論文の DOI コードも記載。また、論文総数がわかるように、ナンバリングすること。 ※ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。</p>
15. 送付先及び問合せ先	<p>上記書類を 1 つの PDF に結合し、メールタイトル「【応募】先進ナノファブリケーション研究分野教授」にて、下記アドレスにお送りください。 到着確認後、受領メールを送付します。3日以内に連絡がない場合には電話にて連絡ください。 【提出先】 大阪大学産業科学研究所 所長 黒田 俊一 Tel: 06-6879-8508 E-mail: 2024koubo-nanofab@sanken.osaka-u.ac.jp ※ 添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること</p>
16. 応募期限	<p>日本時間にて 2025 年 3 月 31 日 (月曜日)必着</p>
17. 選考方法	<p>書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみにいたします。 ※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。 ※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>
18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、本学が定める範囲内で変更する可能</p>

	<p>性があります。</p> <p>安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</p> <p>女性研究者の積極的な応募を歓迎します。</p> <p>大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。</p> <p>http://www.di.osaka-u.ac.jp/</p> <p>※ 敷地内原則禁煙</p>
19. 募集者	国立大学法人大阪大学